

編集後記

新委員として昨年10月から編集に携わることになりました。熱測定学会員としては10年に満たない新人ですが、何分にもよろしくお願ひ申し上げます。本号は学会賞受賞解説1件と特集解説3件を掲載いたしました。冊子体もA4版・年間4号体制として新たにスタートし、時代のニーズに合う学会誌としてより多くの方からの投稿をお待ちしております。

私事で恐縮ですが、所属の自然科学科（東京都市大学）は4年前に新設されました。物理・化学・生物・地学という高校の理科と数学を基礎として、専門には分子科学・生命科学・地球科学のコースがあります。謳い文句は「自然科学における幅広い知識を身につける」です。このように広範囲な分野を扱う学科では、熱力学が唯一の共通言語になると言っても過言ではありません。学生時代スムーズには理解できなかった熱力学ですが、教壇に立つようになってから理解できることも多く、改めて奥深い学問であると再認識しております。

昨年亡くなられた元会長の阿竹徹先生は、つねづね「21世紀は熱測定の時代である！」と仰っていました。個人的な願望も含めて是非現実にはできるようにと思ひます。熱測定の可能性は無限であり、熱力学を礎とした熱測定は企業の基礎研究のみならず生産現場でも重要な役割を果たしています。現在学会が抱える深刻な問題“会員数の減少”には、多様な分野で応用されている熱測定をうまく集約できればと思ひます。しかし現在の世界的な経済状況では、なかなか簡単なことではありません。こういった時代だからこそ企業でも熱測定のような応用範囲の広い基礎研究を通して次世代を眺めてみるのも一つの考え方ではないでしょうか。編集委員会でも他分野の方々から魅力的に思えるような企画について議論を重ねています。是非皆様から投稿いただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

(飯島正徳)

【複写される方へ】 Notice about photocopying

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です。)

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル, TEL. 03-3475-5618, FAX. 03-3475-5619, E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc., 222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, U.S.A. FAX. +1-978-646-8600

2011年度「熱測定」編集委員会

(委員長) 小川 英生

(編集委員) 飯島 正徳, 飯島 美夏, 乾 隆, 京免 徹, 清水 由隆, 橋本 拓也, 森川 淳子

(拡大編集委員) 内山 進, 川上 亘作, 中別府 修, 林 英子, 本多 英彦

熱測定 Vol.39, No.1, 2012

昭和52年5月27日 第4種郵便物(学術刊行物)認可

平成24年1月20日 印刷

平成24年1月25日 発行

発行人 日本熱測定学会 猿山 靖夫

事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-6-7 宮沢ビル 601
TEL. 03-5821-7120 FAX. 03-5821-7439 E-mail: netsu@mbd.nifty.com

熱測定原稿 E-mail: edit@netsu.org

学会ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jscta/index.html>

郵便振替口座 00190-5-110303